

2018年1月25日

報道関係各位

株式会社 奥村組

竹原ピストルさん書き下ろし オリジナル CM 楽曲
『いくぜ！いくか！いこうよ！』にのせて
実力派女優・森川 葵さんが
“建設 LOVE”な新人理系女子「奥村くみ」役を熱演！

奥村組 新 TVCM 2018年1月28日（日）オンエア

株式会社奥村組（本社：大阪市阿倍野区、社長：奥村太加典）は、創業以来初となる企業CMとしてコンセプトCM「建設が、好きだ。」篇（30・60秒）、シリーズCM「建設LOVE 奥村くみ」篇（全4話（各30秒））を制作し、当社が協賛する「第37回 大阪国際女子マラソン」（2018年1月28日（日）開催）の番組内でオンエアします。



CMは、1907年の創業以来、「堅実経営」と「誠実施工」を信条に、建設の仕事に真摯に向き合ってきた当社の情熱を「建設が、好きだ。」という企業メッセージで表現しています。

楽曲は、シンガーソングライター・竹原ピストルさんの作詞・作曲による書き下ろしオリジナル曲『いくぜ！いくか！いこうよ！』で、飾らない言葉が胸に響く竹原さんならではの骨太なメッセージソングに仕上がっています。本楽曲は、2018年4月4日にリリース予定の竹原さんのニューアルバム「GOOD LUCK TRACK」に収録される予定です。

また、シリーズCM「建設LOVE 奥村くみ篇」では、映画やドラマで活躍し、その演技力が高く評価されている実力派女優・森川葵さんが、当社が施工する物流センターやトンネルの建設現場などを舞台に、“建設LOVE”な新人理系女子「奥村くみ」役を好演しています。

「建設が、好きだ。」の熱い思いで地元大阪の発展や女性の活躍を推進する奥村組は、大阪国際女子マラソンの2018年から2021年までの4年間の協賛活動を通して、大阪の街を盛り上げ、大阪から世界に羽ばたく女性アスリートを応援していきます。

【CM コンセプト】

建設が、好きだ。

当社は、1907年（明治40年）の創業以来、「堅実経営」と「誠実施工」を信条に、土木・建築を両輪として社会の発展に寄与すべく、歩んでまいりました。自分たちがつくったものに対する責任を、その寿命がまっとうするまで担い続けたい。そのためにこそ、何よりも社員や現場の「人」を大切にする。「堅実経営」と「誠実施工」には、そうした思いが込められています。

「建設が、好きだ。」当社初となるCM制作にあたっては、このシンプルな言葉を企業メッセージとし、長年にわたって建設の仕事に真摯に向き合ってきた私たちの誇りと情熱を表現しています。

【撮影メイキングエピソード】 ※シリーズCM

撮影は、11月末から12月初旬にかけて行われました。建設現場のリアリティを大切にするために、当社が施工する物流センター（千葉県流山市）やトンネル（大阪府箕面市）の建設現場、当社の技術研究所（茨城県つくば市）などを撮影場所に選定しました。

■ 高校時代は工業科でインテリアを学んだ理系女子森川さんをはじめ「建設熱」を持ったスタッフ陣

実は森川さん自身も、高校時代は工業科でインテリアを学んでいたため、ものづくりに対する思いは「奥村くみ」に勝るとも劣らず。今回のCMの監督・和泉大介氏も、大学で建築を学んだ経歴を持ち、高い「建設熱」を持つ演者・演出者だけに、すべての現場で何度もテイクを繰り返すこだわりぶりでした。

■ 本物の建設現場ならではの緊張感のある撮影現場

スタジオセットではなく本物の建設現場だけに、ヘルメット、安全靴、反射ベストなどの装着はもちろんのこと、どんなに寒くてもポケットに手を入れて歩くといった不安全行動も許されません。特にトンネル現場では、寒風にさらされ底冷えする中、「安全」を最優先に緊張感のある撮影を行いました。



【森川葵さんメッセージ】

みなさん、こんにちは。森川葵です。この度、奥村組のCMに出演させていただくことになりました。CMでは、奥村組の“奥村くみ”という建設が大・大・大好きな新入社員を演じさせていただいています。私自身、子どもの頃からものづくりがすごく好きで、高校ではインテリアを学んでいたこともあり、この建設大好き奥村くみちゃんには色々共通する部分があります。撮影では奥村組の色々な現場におじゃまし、改めて建設って人の未来をつくっているんだと実感しました。見所たくさんCMになっていますので楽しみにご覧ください。

【TVCM ストーリー】

■「建設 LOVE 奥村くみ」シリーズ CM (全4話)

森川さんが演じる「奥村くみ」は、とにかく子どものころから建設大好き！好奇心と行動力がヘルメットをかぶったような、かなりのおっちょこちよいでちょっと変わり者(?)。希望に胸ふくらませて入社した彼女が、さまざまな現場で奥村組の「人」と「仕事」に出会い、大切な何かを見つけていきます。

1) 建設 LOVE 奥村くみ篇 第1話 (30秒)

憧れの仕事への就職を果たした新入社員・奥村くみ。先輩社員に連れられ、初めて巨大な物流センターの建設現場へ。むき出しの鉄骨やそびえるクレーンを前に、胸がときめく。「俺たちは何をつかってるかわかる？」と問われ、戸惑うくみ。「人の未来をつかってんだよ」。予期せぬ先輩の言葉にこみ上げる思い。思わず「好きだあーっ」と叫んでしまい…。



2) 建設 LOVE 奥村くみ篇 第2話 (30秒)

建設中の物流センターに立ち、夕日を見つめるくみ。何かをつくるのが大好きだった小さなころの自分を思い出す。子どもがつくるものとしては、あまりにも大きすぎて本格的すぎる砂場の城壁、通天閣や鉄骨の模型。育み続けてきたそのパッションを、これからは世のため人のために生かしたい…。夕日に向かって誓おうとしたその時、先輩が…。



3) 建設 LOVE 奥村くみ篇 第3話 (30秒)

今日は小学生に建設の楽しさややりがいを伝えるための社会貢献活動の日。自ら地震実験台に乗って震度7相当の揺れの激しさを子どもたちに見せた後、今度は免震装置が装備された実験台に。震度7相当の激しい揺れでも、そのほとんどを吸収できる免震技術の素晴らしさをわかりやすく伝えるために、くみが選んだ説明方法はラーメン！



4) 建設 LOVE 奥村くみ篇 第4話 (30秒)

トンネル工事の現場見学へ。人々の暮らしを支える“ものづくり”をする土木工事を、先輩は「自然との闘いだ」と話す。さっそく自然と闘う自分を想像するくみ。ところが先輩は「なあってことは大きな間違い、自然と対話してよい関係を築ことが大切」だ、と。またしてもその言葉の意味を妄想するくみ。建設 LOVE なくみが頭の中で描いた妄想映像とは？



■企業コンセプト CM 建設が、好きだ。篇 (30秒/60秒)

未来へと引き継がれていく巨大な建造物も、そこに携わる一人ひとりの知識と技術、思いがなければつれない。設計、測量、施工、検査、営業、企画…。奥村組で働く顔、顔、顔。何もないところに、何かをつくりだす。その醍醐味と達成感。私たちは、そこに夢を見つける。「建設が、好きだ。」

【出演者・楽曲提供アーティスト プロフィール】

■竹原ピストル (シンガーソングライター)



1976年、千葉県生まれ。

1999年、野狐禅(ヤコゼン)を結成し音楽活動を本格化。際立った音楽性が高く評価され、2003年にメジャーデビュー。その後、野狐禅を解散し、一人きりで表現活動を開始。毎年約250本のペースでライブも並行するなど精力的に活動を行う。2017年4月にリリースしたアルバム「PEACE OUT」は自身キャリアハイとなるオリコンウィー

クリー5位にチャートイン。多くの夏フェス・大型音楽番組の出演も経て、大晦日には紅白歌合戦にも出演。音楽活動に加え、役者としての評価も高く、2016年秋に公開された西川美和監督作品『永い言い訳』での好演で、キネマ旬報 助演男優賞、日本アカデミー賞 優秀助演男優賞を受賞した。2018年春にニューアルバム「GOOD LUCK TRACK」のリリース、6月から全国弾き語りツアーの開催が発表されている。

■森川 葵 (女優)



○生年月日 1995年6月17日

○出身地 愛知県

2010年集英社『seventeen』の専属モデル(～2015年4月号)として芸能界デビュー。現在、映画やテレビドラマなどを中心に女優として活躍。

2014年10月・宮藤官九郎・脚本のドラマ『ごめんね青春!』(TBS)でのぶりっ子キャラ『あまりん』役で出演、現在『明日の君がもっと好き』、『賭ケグルイ』に出演中。

○最近の主な出演作品

2016年01月 映画『チョコリエッタ』主演

10月 ドラマ『プリンセスメゾン』(NHK BSプレミアム)主演

2017年10月 映画『恋と嘘』 ※主演

12月 ドラマ『許さないという暴力について考える』(NHK)

2018年01月 映画『嘘八百』

映画『リバース・エッジ』2/16 公開

映画『OVER DRIVE』6/1 公開

など

【TVCM オンエア概要】

○放映日 2018年1月28日(日) 第37回大阪国際女子マラソン番組内

○放映エリア 全国

○CMとメイキング映像は、奥村組ホームページでご覧いただけます。

<コーポレートサイトサイト MOVIE GALLERY>

<http://www.okumuragumi.co.jp/movie/index.html> ※1月26日(金) 4時公開

【CM 制作スタッフ】 ※シリーズCM

クリエイティブディレクター／金 昭裕 (電通関西支社)

コピーライター／谷村 隆裕 (電通関西支社)

アートディレクター／川村 志穂 (電通関西支社)

プロデューサー／五十嵐一敏・池田貴昭 (電通クリエイティブ X)

ディレクター／和泉大介 (THE DIRECTORS GUILD)

カメラマン／井本直希 (黒田秀樹事務所)

照明／山本正元

美術／末広豪 (SUI)

スタイリスト／武久真理江

ヘアメイク／牧田健史

プロダクトマネージャー／上野耕平

タレント／森川葵 (スターダストプロモーション)・山中崇 (ザズウ)

歌手・演奏／竹原ピストル

奥村組 会社概要

- 社名／株式会社奥村組 ●本社／大阪市阿倍野区松崎町二丁目2番2号
- 創業／1907年(明治40年)2月22日 ●資本金／198億円
- 社長／代表取締役社長 奥村太加典 ●従業員数／2,135人 ※2017年4月1日現在
- 事業内容／総合建設業およびこれに関連する業務
- 売上・利益／売上高203,090百万円、純利益13,614百万円 ※2017年3月期決算(連結)
- シンボルマークの由来



奥村組のシンボルマークは「人」を象徴したものです。これは「人と自然を大切に、未来づくりに貢献するヒューマン・コンストラクター」をめざすという私たちのところを表現しています。